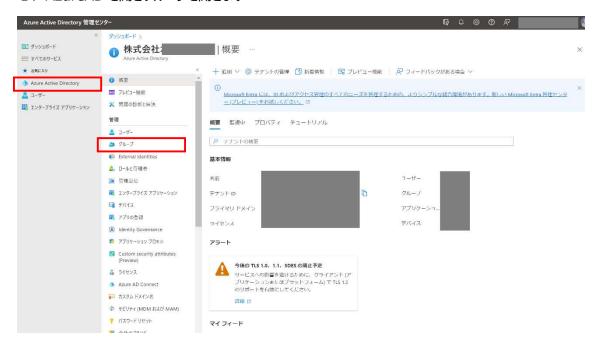
株式会社オウケイウェイヴ GRATICA 用シングルサインオン設定マニュアル

第一章 SSO を対応させるグループの作成とユーザの選択	P.1
第二章 AzureAD にアプリケーションを登録する	P.3
第三章シングルサインオン(SSO)の設定	P.5

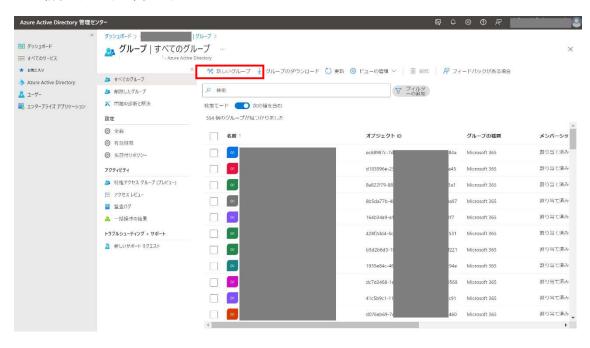


第一章 SSO を対応させるグループの作成とユーザの選択

1. AzureAD を開きグループを開きます



2. 新しいグループを開きます





3. 以下のように設定して作成をクリックします

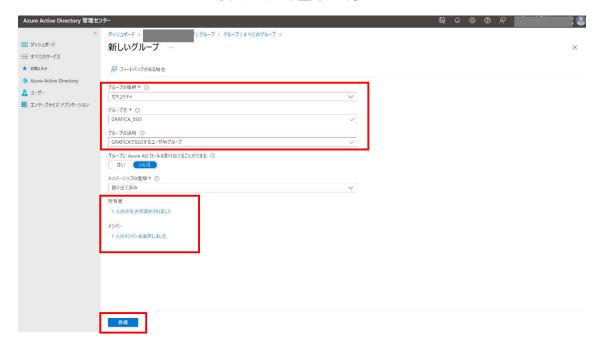
・ グループの種類:セキュリティ

・ グループ名:任意

グループの説明:任意

・ 所有者:システム管理者アカウントを選択

メンバー:SSO をさせたい個人アカウント全てを登録

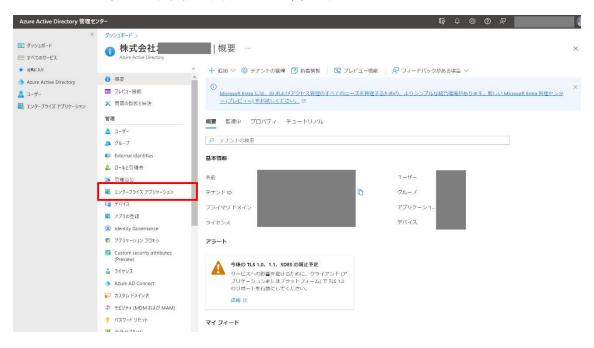


4. グループの作成は完了です

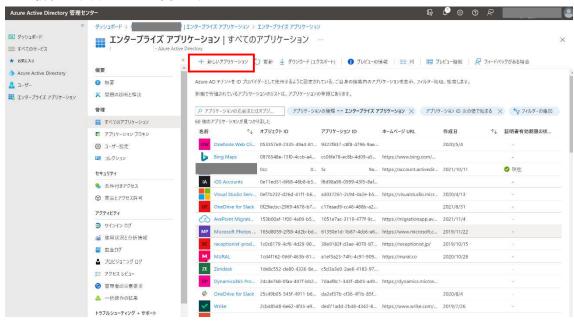


第二章 AzureAD にアプリケーションを登録する

1. AzureAD でエンタープライズアプリケーションを開きます

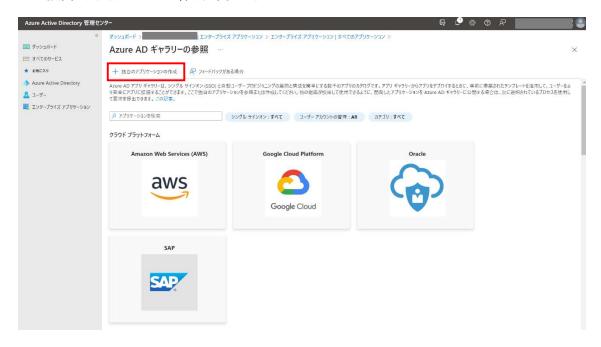


2. 新しいアプリケーションを開きます

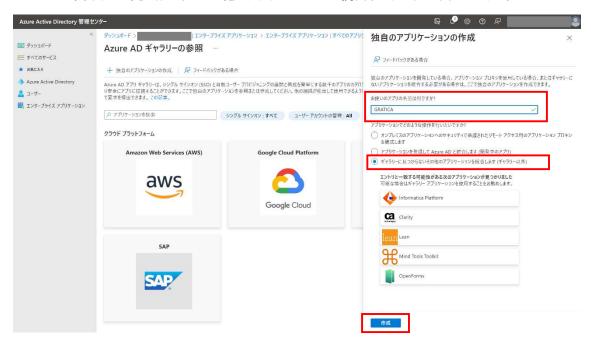




3. 独自のアプリケーションの作成を開きます



- 4. 右メニューで以下のように設定して作成をクリックします
 - ・ お使いのアプリの名前は何ですか?:任意 ※「GRATICA」とするとわかりやすいです
 - ・・ギャラリーに見つからないその他のアプリバージョンを統合しますのラジオボタンにチェック



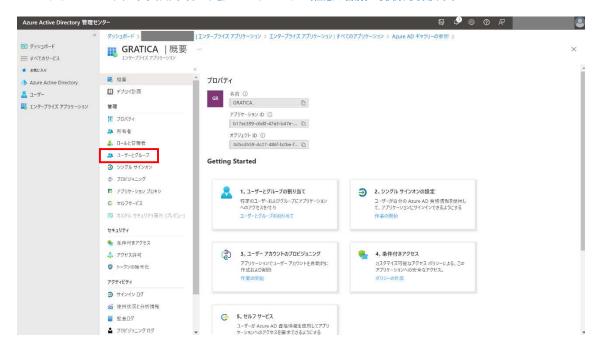
5. アプリケーションの登録は完了です



第三章シングルサインオン (SSO) の設定

1. 第二章で登録したアプリケーションを開きユーザとグループを開きます(上記で作成をクリックすると自動的に開きます)

※AzureAD → エンタープライズアプリケーション → GRATICA (任意の名前) で検索でも開けます

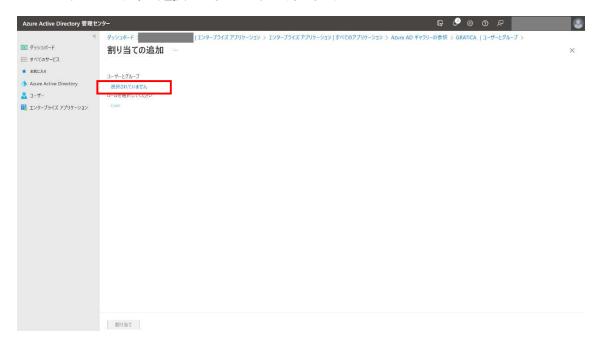


2. ユーザまたはグループの追加をクリックします





3. ユーザとグループ下の選択されていませんをクリックします



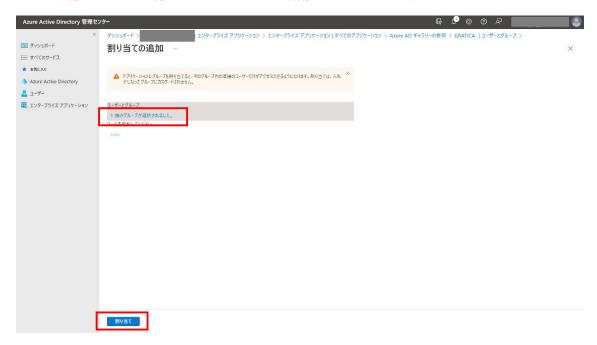
4. 第一章で作成したグループを検索して選択し、下の選択をクリックします





5. 1個のグループが選択されましたと表示されたことを確認して割り当てをクリックします

※ここで選択したグループに属するアカウントしか SSO が有効になりませんのでご注意ください



6. シングルサインオンをクリックし、右の SAML をクリックします



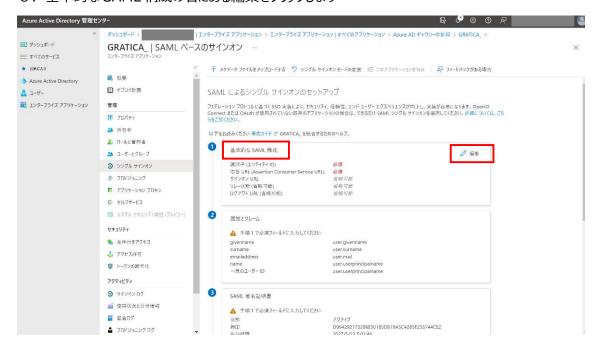


7. GRATICA のサービスプロバイダ情報を控えます

%GRATICA \rightarrow 詳細設定 \rightarrow セキュリティ \rightarrow SAML SSO 設定で開けます



8. 基本的な SAML 構成の右にある編集をクリックします



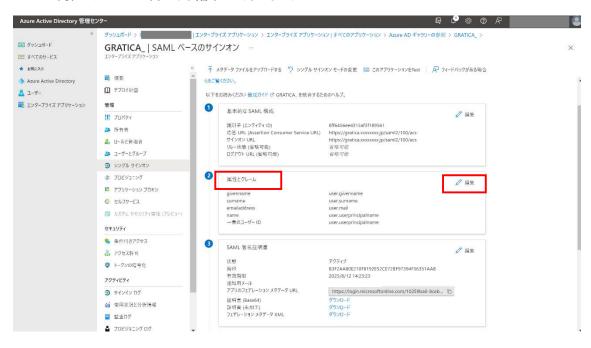


9. 以下のように入力して保存をクリックします

- ・ 識別子の追加をクリックし 識別子 (エンティティ ID) : GRATICA 管理画面の Entity ID を入力
- 応答 URL の追加をクリックし 応答 URL: GRATICA 管理画面の Single Sign On Post URL を入力
- ・ サインオン URL: GRATICA 管理画面の Single Sign On Post URLを入力

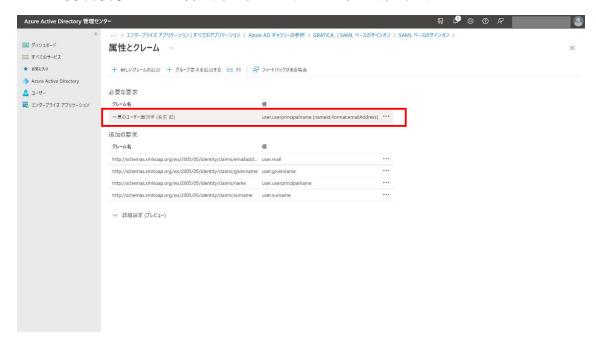


10. 属性とクレームの右にある編集をクリックします





11. 必要な要求のクレーム名にある一般のユーザの識別子をクリックします



12. 以下のように選択して保存をクリックします

· 名前識別子の形式:永続的

ソース:属性

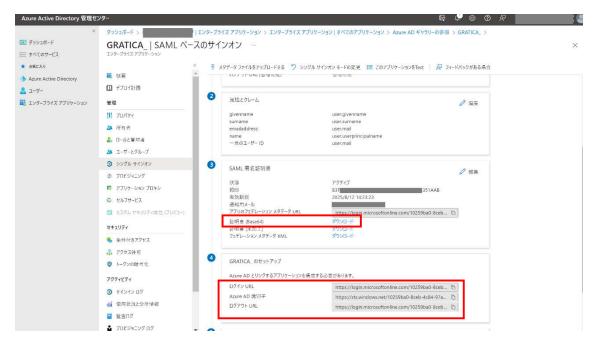
· ソース属性: user.mail





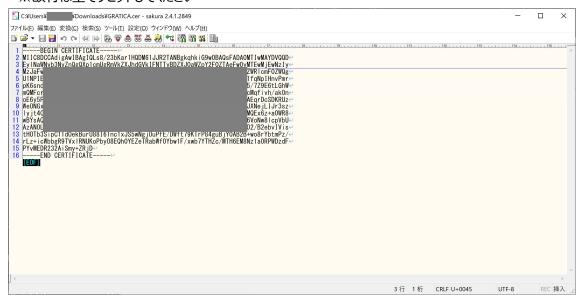
13. 証明書(Base64)のダウンロードをクリックします。 また、その下にある GRATICA のセットアップにある

ログイン URL、AzureAD 識別子、ログアウト URL を控えておいてください。



14. ダウンロードした証明書をテキストで開きます

※改行は全てリセットしてください





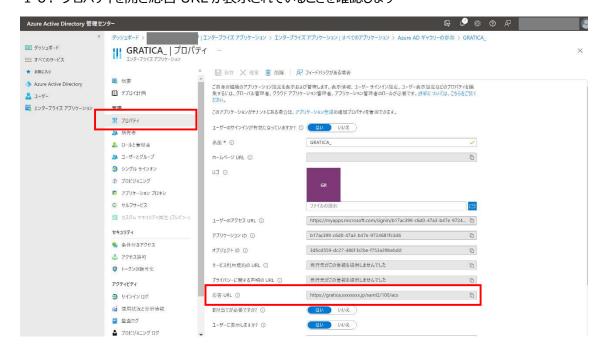
15. GRATICA の SAML SSO 設定画面に以下を入力して保存し SAML を有効化をクリックします

※GRATICA → 詳細設定 → セキュリティ → SAML SSO 設定で開けます

- Entity ID 欄:項目 13番のログイン URL をコピー&ペースト
- · Single Sign On Post URL 欄:項目 13番の AzureAD 識別子をコピー&ペースト
- ・ X509 公開鍵欄: 項目 14番のキーをコピー&ペースト

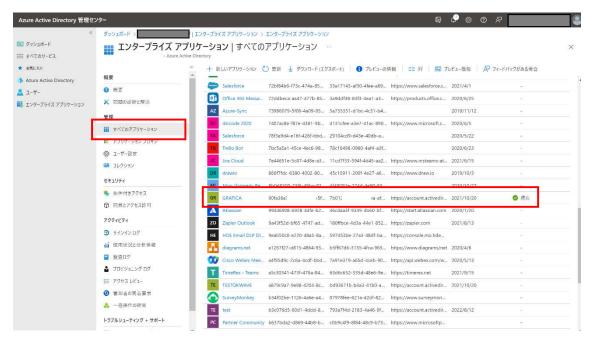


16. プロパティを開き応答 URL が表示されていることを確認します





17. AzureAD トップからすべてのアプリケーションを開き、GRATICA の右横に現在と緑色のマークが付いていれば設定は完了です



以上